

キリンググループ 2019年上半期販売概況レポート

日頃から大変お世話になっております。キリンググループの2019年上半期販売概況について、下記の通りご案内いたします。

記

1. キリンビール社

- ビール類計は、市場が対前年99%程度と推定される中、当社は102%となった。
- ビール計は、市場が対前年96%程度と推定される中、当社は93%となった。
- 発泡酒計は、市場が92%程度と推定される中、当社は93%となった。
- 新ジャンル計は、市場が対前年105%程度と推定される中、当社は116%となった。
 - ・「本麒麟」は、年間販売目標を年初計画の1,380万ケース※より約200万ケース増やし、前年比約7割増にあたる約1,580万ケースに上方修正した。※ケース=633ml×20本（大びん）換算
- RTD計は、当社は108%となった。

カテゴリ	6月 前年比	1-6月 前年比
ビール類計	94%	102%
ビール計	87%	93%
発泡酒計	89%	93%
新ジャンル計	102%	116%
RTD計	96%	108%

2. ミルシャン社

- 重点ブランドのシャトー・ミルシャン、無添加は好調に推移し累月でプラス着地となった。

カテゴリ	6月 前年比	1-6月 前年比
ワイン合計	89%	97%
国内製造ワイン計	92%	99%
輸入ワイン計	86%	96%

3. キリンパレヅ社

- 清涼飲料計では、「午後の紅茶」ブランドに加え、新商品「ザ・マスターズ ミルクティー」「ワンデイブラック」「小岩井 ミルクとコーヒー」の好調が寄与し、上半期は前年超えとなった。
- 「午後の紅茶」ブランドは、新商品「ザ・マスターズ ミルクティー」と「おいしい無糖」の好調を中心に、上半期プラス着地となった。

カテゴリ	6月 前年比	1-6月 前年比
清涼飲料合計	92%	101%

以上